



The Y's Men's Club Of Kyoto-Capital

2005 10

Bulletin

2005. 10. 1. 発行
第23巻 第4号 通巻267号

(CLUB OFFICE)
京都 Y M C A
〒604-8101 京都市中京区三條東高島町
電話 (075) 231-4388

THE SERVICE CLUB OF THE YMCA
AFFILIATED WITH THE INTERNATIONAL ASSOCIATION OF Y'S MEN'S CLUBS

強い義務感を持つ 義務はすべての権利に伴う

"TO ACKNOWLEDGE THE DUTY THAT ACCOMPANIES EVERY RIGHT"

CHARTERED 28 Sep. 1883

クラブ主題

思いやる気持ち

国際主題 「求めるワイズから 行動するワイズへ」 "Be Y'smen in Deed not Y'smen in Need"	Benson Wabula (ケニア)
アジア主題 「行動するリーダーになろう」 "Lead by your own Action."	Janet Siew (シンガポール)
西日本区主題 「すすめ、愛と勇気をもって」 "Go Forward with Love and Courage"	佐野文彦 (西日本)
京都部主題	旬 (Shun)
メネット主題 愛を追い求めなさい！ 愛は家庭から、そしてワイズ、地域社会へ	菅美代子 (熊本ひがし)

会長/竹田博和
副会長/石倉 尚
田中雅博
書記/藤本純夫
会計/菅原 優一



聖句

『「恐れてはならない。わたしたちと共にいる者の方が、彼らと共にいる者より多い」』

(列王記下 第6章16節)



あなたは神にとって大切な人

— 2005年世界 YMCA・YWCA 合同祈禱週テーマによせて —

京都 YMCA 総主事 神 崎 清 一

現代社会の問題の一つとして、「切れる」ということが頻りに指摘されます。人と人との会話中に突然に、また周りが気づかない中で急に大声を出して怒りと共に暴力的な態度をとること。あるときは重大な過ちを犯し取り返しのできないことも起こります。これは決して青少年の問題だけでなく中高年世代にも大きさや頻度はともあれ同様であります。

今の社会があまりにも効率性を求めるあまりに歪みをもたらしたこと、過度のストレス社会に起因とする小さいものから大きいものまでのある種の爆発であり、テレビやパソコンをはじめとした映像やゲームの影響、食生活や睡眠時間をはじめとした生活習慣によるものであるともされます。

さて、YMCA では子どもたちや青少年と共に、日本国内や海外での災害ならびに紛争に遭うことで貧困・疾病をはじめとした様々な困難な状態におかれている子どもたちを写真や報告によって学ぶ機会が多くあります。その時々には私たちは思いをその人たちに馳せるものであります。

しかしある場所で、「可哀想。でも、それがどうしたの」と、

言う表現をする子どもに遭遇しました。そんな彼が、ちょっとしたケガをしたり自分自身が困った時には、大きな声で周りを巻き込み「この痛みを何とかして」「僕がこんなに困っているのにどうして誰も何もしてくれないの」と泣き叫びます。

他者の痛みを自分のものとするのができず、一方的に自分の痛みを押し付けること。これは今の社会を表しているのではないのでしょうか。そして残念ながら私自身も認識しないといけないことです。

「切れない」ということは決して「切れないように我慢する」ではありません。

人間が人間として豊かに生きること。人と人がお互いに尊厳をもって接し他者を思いやることで、それぞれが「切れる」ことなく生きることができ、これこそが「共に生きる」社会ではないでしょうか。

ある人は言います。「憂う」「憂えている」人の横にそっと寄り添う人が「優」しいことであり、何にも「優」ることですと。

今、ワイズメンズクラブならびにYMCAの更なる働きが求められるのではないのでしょうか。

西日本区
強調月間

10月 BF

集めた使用済み切手を整理しながらBFの意味を話し合ひましょう。

BF代表の報告を聞くチャンスをつけて他国のワイズについて学びましょう。

オードリ・ギルグファンド事業主任

9
月
報
告



例会出席

在籍者数 26名
広義会員 1名
第一例会 22名
メネット 5名
ゲスト 1名
第二例会 21名
ゲスト 1名
特別メネット 1名
出席率 92.3%



BFポイント

切手 0g
現金 0円
累計切手 0g
累計現金 0円
JWF 0円
JWF累計 0円
EF累計 0円



ニコニコ

第一例会 0円
第二例会 0円
累計 73,000円



ファンド

116,892円
累計 195,412円



献血

献血成分累計 0cc
成分累計 0名



125周年
募金

第一例会 0円
第二例会 2,623円
累計 12,420円

—— 出席第一・時間厳守・親睦・奉仕・古切手収集 ——

9月第一例会

2005年9月11日(日)
於 京都全日空ホテル

国際協会西日本区 第10回京都部会開催 !!

京都部メネットアワー

香山 章治

田中 淳子

京都全日空ホテルにて、京都トゥービークラブホストのもと400名余りの参加者が集い盛大に京都部会が開催されました。

まずは、クラシックの演奏から始まり厳肅な雰囲気の中、古田裕和京都部部長による開会点鐘で始まり聖書朗読、神崎清一京都 YMCA 総主事の御挨拶、西日本区御来賓の方々の御紹介等が行われました。各セクションでのクラシックの生演奏が雰囲気を盛り上げ肅粛と進行し、第1部終了。

第2部 懇親会に移ると、色々企画がこらされており各会場に色んなジャンルの音楽会場、マジック、ケーキ食べ放題コーナー etc、会場紹介をテレビキャスター並? のきれいなメネットさんを起用し中継でされる等、例年とは違いユニークな企画で盛り上がりおりました。とにかく音楽に囲まれた部会でありましたし、色んな部分で部長主題である『旬』が味わえたような気がします。

京都トゥービークラブの皆さん御苦勞様でした。キャピタル参加者は27名でした。



佐藤正久氏

少し蒸し暑さが残る薄曇りの9月11日(日)に、京都部会に先立って、『第9回京都部メネットアワー』が京都全日空ホテルの朱雀の間で行われました。

京都トゥービークラブの河本メネットの司会で始まった第一部では、佐野西日本区理事をはじめ来賓の方々のご挨拶に続き、同じくトゥービークラブの畑本メネットの進行で、クラブ対抗クイズ大会がありました。軽妙なトークとともに出来る難問・珍問に悪戦苦闘しながらも、とても楽しいひと時でした。

第二部では第1次のイラク復興支援で隊長を務められた佐藤正久氏による講演が行われました。イラクでのご苦勞を、佐藤商会の仕事に例えながら、分かりやすくご説明いただきました。そして“政治の問題ではなく、一人の人間としてイラクの復興に努めた”との話が特に印象に残り、『イラクの人も日本の人も同じです。願いは幸せになることです』というお言葉に、深い感銘を受けました。

今回はメンの方々も多数出席されており、会場の雰囲気はいつもと少し違っていました。全体を通して流れる音楽にさわやかな雰囲気を感じるメネットアワーでした。

参加メネット 岡本、勝山、竹田、仁科、柳、正子・ダルマパーラン、田中
参加メン 岡島、柳



9月第二例会

2005年9月20日(火)
於 ウェスティン都ホテル京都

地雷について学んだ例会

山口 雅也

連休明けの9月20日、仁科さんの司会で9月第2例会は始まりました。

竹田会長の挨拶の中で、キャピタルクラブホームページにアルバムページが加わったことが披露されました。

本日の例会は『紛争下の子どもたち』と題して講師に大門さんのご紹介の鬼丸昌也様から講演をいただきました。鬼丸様は特定非営利活動法人テラ・ルネッサンスという、地雷・小型武器・子ども兵・平和教育に取り組むNGOの代表として平和をテーマとした講演活動を行なっておられます。お話は地雷について始まり、現在年間2万人(1日に50人、30分に1人の割合)の民間人が地雷を踏んで手足を切断したり、それが原因で生命

を失ったりしている現実を目の当たりにして、地雷がいかに残酷で、無差別、継続性がある安価に作られる兵器であるのかについて詳しく教えていただきました。

また1998年の長野オリンピックの聖火ランナーのクリス・ムーン氏や、ダイアナ元妃、など自分の経験や知名度を有効に使って地雷の悲惨さを世界に伝えた話もたいへん印象に残りました。

今回の例会は委員会からの報告も多く、最後はニコニコタイムも時間が足らずナシとなりましたが、内容の濃い例会だったと思いました。



リトリートセンター秋の準備ワーク

大門 和彦

9月4日(日)に恒例行事のリトセン秋の準備ワークがありました。今回のキャピタルクラブの担当は、キャビン(ロッジ)内、外の清掃、整備、雑草除去でした。今回は初めて“草刈機”を手にとりて作業をしました。今までは外目で「あんな機械で作業をするのは楽やろなー」と僻みっぽく見ていましたが、実際にやってみると意外と大変!初めてで慣れてないことありますが、中々綺麗に刈れません。

普通は機械に付いているベルトを上手く肩から掛けて楽に作業をするらしいのですが、ベルトの長さが私には合わず、常に中腰の状態を腕だけで支えていたため途中から腕が震えてくるし、汗はブルブル出るし、深く刈りすぎて小石も飛んでくるし、おまけに機械を持ったまま足元が滑って自分まで刈りそうになるわで大変な作業でした。自分から「やりたい」と申し出た手前、変わっても言えず...

見かねた山田(英)さんが「変わってあげるわ」と言っていたか本当に助かりました。何はともあれ、“カビ臭いキャビン”もメネット中心に綺麗に清掃され、外回りもメンバーの頑張りで非常に綺麗になりました。おいしい昼食のカレーを頂き仕上げを済ませた頃、空から雨が...。皆様お疲れ様でした。

あなたの第二の人生は？

石村 吉宏

今から何か。

何年も前から家内に、一生涯続けられる趣味を探したらと言われ続けても、まだまだと思いついていませんでした。しかし、今回改めて考えると第二の人生スタートまでもう少しです。

長い休みのある私は休みの前には、あれこれをしようと計画しても、いざ休みになると気が抜けて何もなくなってしまふ。

小学生の時、あれ程長かった夏休みが今ではアツと言う間に終わってしまいます。同じように定年後に何もしていないとそのままアツと言う間に人生も終わってしまうだろう。

いい機会だから、今から何とか考えよ。

橋本 眞一

第二の人生???

第二の人生...昔は60歳なり65歳で社業を引退した後のことと考えると、家内と二人で何処か気候の良いところでそれこそ晴耕雨読の生活でも出来れば良いなあと思っていました。しかしながら高齢化社会の今日、現実には、社業は引退できても両親の世話はいつまで続くか解らず、これらのことから開放されて始めて第二の人生と言える時が来るのではないのでしょうか。そのように考えますと、長生きしてくれることは嬉しいことですが、第二の人生を迎えられるのはかなり先のことになるのであろうと覚悟しています。

さて将来の生活はと思いつかべてみますと、夫婦仲良く？毎日散歩に出かけ、その日の食材を買ってきたり、たまには食事をしてきたりというような生活をしていそうす。そして子供や孫のことを心配しながら、何やかやと噂話をしているシーンが目につきます。多くを望まず平凡な生活が出来、余力が生れれば奉仕活動に当てるといようなことが出来れば幸せなことではないでしょうか。

第二の人生も健康で迎えられることそのことですので、いつまでも若くありたいと願っています。いつだったかラジオで立命館大学の先生が、若さを保つ秘訣は『はりとときめき』だとおっしゃっていました。『ときめき』では、いつも勝手にときめいていますし、『はり』では、いつまで出来るか解りませんが、出来る限りゴルフを続けたいと思っています。堀さんにハンデを差し上げる日を夢見て...10年先ではまだ無理ですかねえ～

平岩 眞治

私の第二の人生

私は第二の人生も常に“現役”でありたいと願っております。先輩のいろいろな姿を見せていただき“いいなあー”と思いますが私には向いていないと感じております。



ファンド卓球大会

にぎやか開催



森 常夫

9月16日、TUTAYAにてにぎやかに開催され、老若男女が集合、例会とはまるきり違い和やかで楽しい大会でした。

個人戦では若手の八木さんが優勝、2位に勝山さん、3位仁科さん、4位に私、2,3,4位は昔の若者。若い者どうしたと声を大にして言います。団体戦では仁科チームが優勝。

賞品の松茸を獲得して、17日ネギを担いで仁科宅にあつまり懇親会。山田隆之さんの



参加で大いに盛りあがった一日でした。

参加者 竹田会長、石倉、勝山、勝山恵子、香山、仁科、仁科節子、平岩、森、八木、柳、柳早知子、正子・ダルマパーラン、村田ファンド委員長



お疲れさまでした。参加の皆さん



ふれあい広場を終えて

山田 隆之

台風の接近が報じられ、予定通り開催できるか？ 前日まで大変心配しましたが、竹田会長の熱意が通じたのか台風は大きく進路を変え秋晴れの好天に恵まれ、滋賀県日野町の「ブルームの丘」で「第20回ふれあい広場」が総勢71名の参加者で盛大に開催されました。

桃山こおろぎ代表の岡本さんの乾杯で食事がスタートし、少しアルコールも入り和やかな懇談の後、園内の周回バス「チュウチュウトレイン」で移動、10人程度の小グループに分かれ親交を深めました。今回は20回目の開催で今までの思い出話、苦労話などが披露され、恒例になりました勝山さんのリードによる歌で大いに盛り上がりました。

最後になりましたが20年間の長きにわたりこの会を支えてこられたキャピタル、こおろぎの皆さんに敬意を表し、これからも末永く「ふれあい広場」が開催されることをお祈りいたします。



聖句の解説 私たちも祈りによって目を開かれます。偏見や誤解、不正や傲慢によって歪められた風景の向こう側にある真実を、私たちは祈りによって見る事が許されるのです。そこには神に祝福された世界があります。

HAPPY BIRTHDAY

メンバー

田中 雅博	10. 13	内廣 健	10. 19
メネット			
岡本 都	10. 17	大門 洋子	10. 17
石倉 博子	10. 19		

HAPPY ANNIVERSARY

山口 雅也・重子	ご夫妻	10. 3
石倉 尚・博子	ご夫妻	10. 12
神崎 清一・陽子	ご夫妻	10. 30

10月・11月予定抄

- 10月2日(日) びわこ部会
- 10月4日(火) 第1例会 HB/HA
- 10月9日(日) ジャガイモファンD
- 10月10日(月) ベテスタ祭り
- 10月18日(火) 第2例会
- 10月22日(土)～23日(日) 3クラブ合同勉強会
- 10月23日(日) うらがみ葉子さんコンサート
- 10月25日(火) 役員会
- 11月1日(火) 第1例会 ファンDオークション HB/HA
- 11月6日(日) ワイズデー 国際協力街頭募金
- 11月13日(日) リトセンオートムフェスタ
- 11月15日(火) 第2例会
- 11月22日(火) 役員会

第6回 役員会議事録

2005年9月27日(火)19 00～21 00
ウエスティン都ホテル京都

<報告事項>

西日本区

- ・第10回びわこ部会 10月2日(日) ウェルサンピア滋賀
- ・ハリケーン(カトリーナ)被災者救援募金の件

京都部

- ・ワイズデーの取り組み
- ・ソフトボール大会について

YMCA

- ・チャリティーランの件
- ・オートムフェスタ
- ・国際協力募金のお願い並びに街頭募金の件
- ・10月28日のスリランカでの活動報告会
- ・YMCA 大会(10月28日から30日 東山荘)
- ・YMCA 記念誌がまもなく発行されます。
- 京都 YMCA の歴史 4,000円
- ・11月18日世界 YMCA・YWCA 合同祈禱週のつどい

<各事業委員会報告>

Yサ・ユース

- ・10月22・23日 一泊合同勉強会

地域奉仕

- ・9月24日 ふれあい広場 報告
- ・10月10日 ベテスタ祭り

ドライバー

- ・第1例会 講演 岡本就介様
- ・第2例会 講演 久保田展史様

ファンD

- ・10月9日 ジャガイモファンD

E M C

- ・9月30日 新入会員オリエンテーション

<審議事項>

- ・吉井さん 入会の件 承認

